

東京都家計相談支援事業従事者養成研修  
開催報告

資料4-2

1 日時・場所

平成27年11月12日(木)・13日(金) 9:30~17:00

2 参加者

31人  
(内訳)

1.区市職員	13名	3.社協以外の福祉法人職員	5名
2.社会福祉協議会職員	6名	4.その他・回答なし	7名

3 研修内容(カリキュラム)

一般社団法人生活サポート基金(東京都生活再生相談窓口)の相談員を研修講師として、次の内容で実施。

1日目 11月12日(木曜日)		2日目 11月13日(金曜日)	
テーマ	内容	テーマ	内容
家計相談支援の基本的な考え方について	<講義Ⅰ> 家計相談支援の概要【資料1】	家計表・キャッシュフロー表を用いた支援について	<演習Ⅱ> 家計再生支援策の検討②(家計表・キャッシュフロー表の作成)【資料5】
多重・過剰債務とは～解決方法や利用できる制度の理解～	<講義Ⅱ> 多重・過剰債務問題の概要【資料2】		
	<講義Ⅲ+演習Ⅰ> 債務整理の方法について【資料3】		
家計相談支援の展開について	<講義Ⅳ> 家計相談時の対応について【資料4】		
家計表・キャッシュフロー表等を用いた支援について	<演習Ⅰ> 家計再生支援策の検討①(家計表・キャッシュフロー表の作成)【資料5】		

4 参加者の声

○研修の効果について

1.役立つと思わない	0名	4.役立つと思う	6名
2.あまり役立つと思わない	0名	5.とても役立つと思う	24名
3.普通	1名	6.回答なし	0名

○受講の感想について(抜粋)

- ・全てが明日からの業務に役立つ内容でした。復習・伝達・業務での活用を通して自分のものにしていきたいです。
- ・現在家計相談を行っていませんが、これなくして支援は難しいと思っていたので、改めて必要性・重要性を認識しました。
- ・演習で学んだ家計表やキャッシュフロー表が作成できるようになれば、税務課との分納交渉にも説得力が出ると思うので積極的に活用していきたいです。
- ・短期的・長期的な視点で家計(将来)が見通せることは、相談者自身が家計改善に向き合ういい動機づけに繋がると思いました。
- ・レベル別・ステップ別の研修等があれば、定期的に参加したいです。

5 その他

第2回:平成28年3月10・11日開催(予定)  
※詳細は決定次第、事務連絡等で案内予定。